

社会福祉法人 征峯会

所在地	茨城県筑西市
事業内容	社会福祉事業
従業員数	311名
加入者	179名
奨励金	定額2,000円(～39歳)・ 1,000円(40歳～)付与



渡辺和成理事長(前列左から4人目)と職員の皆さん

制度に対する第一印象

- ・“NISA”という言葉自体は聞いたことがあったという程度で、具体的な制度等についてもほとんど知りませんでした。
- ・私共は、2019年にこの制度を導入しましたが、当時「今後、政府が推進をしていく制度」とのことでしたので、「それは知っておきたい!」と思いました。

導入を決めるまでの経緯

- ・私共は「茨城県働き方改革優良企業」として認定を受けており、職員の福利厚生も征峯会ならではの制度として充実させたいと考えていましたので、制度の紹介をいただいた時、ちょうどいいタイミングと考えました。
- ・制度については、野村証券の担当者が丁寧に詳しく説明してくれまして、「さすが大手証券会社は違うな」と思いましたし、信頼して任せられると感じたことも、決める要因になったと思います。

職員の反応はいかがでしたか?

- ・商品が厳選されていることを、投資の経験が無い職員も「分かりやすい!」と言っていました。
- また、この制度導入がきっかけになって、「資産形成に興味を持ちました。」と言っていた職員も多数いました。

制度導入の効果について

- ・こういう制度はまずは始めてもらうことが一番大事だと感じていましたが、私共は投資の知識がほとんど無い職員も多く、なかなか最初の一步が難しいかという不安もありました。しかし職場つみたてNISAは、実はそういう投資の経験が無い人でもチャレンジしやすい制度のようで、その点は特に良かったと感じています。
- ・新卒と、中途も随時募集採用を行っています。「3K」のイメージが福祉業界は強いとされがちですが、それだけに職場環境をよりよいものにして、差別化してい

たいと考えています。

現在の状況は分かりませんが、当時、このような「職場つみたてNISA」の福利厚生のある企業は近隣に無かったようで、「この制度は差別化になる」と直感しました。

- ・法人として、仕事の面だけでなく、一人ひとりの今後の人生に関係する資産形成についても応援したい!というメッセージを発することができたのではないかと感じます。職員を大事にしたいという想いは、実際に形にしようとするのが難しいものですが、この制度は想いを形にできていると思います。

奨励金の付与に関して

- ・当法人の職員は年齢構成で見ますと、20代25%、30代28%で、30代までが全体の約半数となっています。なるべく多くの職員に使って欲しい制度ですが、とりわけ若い人たちには、より積極的に学んで欲しいという想いがあり、39歳迄の職員に2,000円、40歳以上の職員に1,000円を月定額の奨励金として付与しました。

奨励金があることで、他社で個人的にしていたNISA口座から移動を希望した職員もいました。

今後について

- ・確定拠出年金の導入を近年行いましたが、特に収入が十分でない若年層の職員は、双方に給与を振り分けることが難しいようで、両立や棲み分けが課題になってきています。

職場つみたてNISA導入から3年経ち、資産形成に興味を持つ若手職員も増えてきているように感じますので、金融経済や資産運用に関する教育を継続的にできないかと思っています。

〈2022年11月1日インタビュー：野村証券つくば支店〉